

一般財団法人岡山県国際交流協会 令和5年度事業報告

1. 国際交流の推進に関する事業

(1) 海外移住者関係団体活動支援事業〔支出額0千円〕

内 容 海外移住者の交流、若しくは移住者等と県民及び県内に在住する移住者等の家族との交流に貢献している関係団体に対し、活動支援を実施
活動費交付 0件

(2) 海外技術研修員等ネットワークづくり〔支出額14千円〕

内 容 帰国した研修員に向けて、岡山県や当協会の近況等を日本語・英語・中国語・ポルトガル語の4か国語でメールや郵送により情報発信した。

(3) 留学生と県民との交流会〔支出額76千円〕

実施日 令和5年7月22日(土)
内 容 県内在住の留学生を迎え、出身国の紹介やクイズなどで県民と交流した。
講 師 ウズベキスタン、スリランカ、中国、ポーランドの留学生5名
参加者 36名

(4) 留学生等による国際理解学習支援プログラム〔支出額310千円〕

実施期間 令和5年7月～令和6年1月
内 容 小学校側が企画した授業案に適した留学生等を講師として派遣し、出身地紹介、講師の提供する遊びやゲームで児童と交流をした。
講 師 延16名(ペルー、カナダ、中国、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ウズベキスタン、アメリカ、香港)
実施校 6校

(5) ワールド・エクササイズ〔支出額76千円/収入額7千円(共催負担金)〕

実施日 令和5年11月23日(木・祝)
場 所 岡山県総合グラウンド ジップアリーナ岡山(サブアリーナ)
内 容 県内在住の外国人と県民が、体操やアイスブレイクゲーム、ニュースポーツを体験し、体を動かしながら交流した。
参加者 48名
共 催 岡山県総合グラウンドコンソーシアム・チーム岡山(一般社団法人岡山県総合協力事業団)、岡山県日中懇話会

(6) 外国人コンシェルジュによる楽しい居場所づくり事業〔支出額509千円〕

内 容 留学生がコンシェルジュとして事業企画・実施等を担当し、毎月1回程度「コンシェルジュのおしゃべりサロン」等の異文化理解のためのイベントを開催したほか、協会の他の事業やパートナーシップ団体のイベント等にも協力した。

2. 国際協力・貢献に関する事業

(1) 国際貢献ローカル・トゥ・ローカル技術移転事業 [支出額 0 千円]

内 容 海外から、技術研修生を受け入れる。
※休止中

(2) 国際貢献NGO フェア [支出額 6 千円]

実施期間 令和5年10月14日(土)～10月21日(土)、令和6年2月1日(木)～2月21日(水)
場 所 岡山国際交流センター 1階 ロビー
内 容 NGO団体の活動状況等をパネル展示やチラシ・パンフレット設置等により紹介
展示団体 9団体
主 催 (一財)岡山県国際交流協会
共 催 (特活)岡山県国際団体協議会

(3) 国際貢献・協力セミナー [支出額 117 千円/収入額 59 千円 (共催負担金)]

実施日 令和5年10月14日(土)
内 容 講演「国際協力～共創でつくる世界～」
講師 伊藤 聡子氏 (フリーキャスター、事業創造大学院大学客員教授)
参加者 54名
共 催 岡山発国際貢献推進協議会
後 援 (特活)岡山県国際団体協議会、JICA 中国

3. 国際理解に関する事業

(1) 英語で話そう [支出額 78 千円]

実施日 令和5年8月5日(土)
内 容 自国の紹介、グループワーク、フリートーク
講師 エドナ・ムタミア氏 (ケニア)
参加者 42名
対 象 協会会員、日常英会話のできる方
参加費 協会会員・外国人・高校生以下は無料

(2) 地球市民講座 [支出額 186 千円]

実施日 令和5年10月21日(土)
内 容 講演 「アフリカ少年と考えよう！」多文化共生について
ー日本人が知らない日本のことー
講師 星野ルネ氏 (漫画家・タレント)
参加者 43名

(3) 外国語講座 (中国語・インドネシア語)

①中国語講座 [支出額6千円]

場 所 岡山国際交流センター 6階 会議室 他
実施日等 <入 門> 毎週土曜日 17時40分～19時10分
<初 級> 毎週土曜日 19時20分～20時50分
<中 級> 毎週日曜日 17時～18時30分
<上 級 A> 毎週土曜日 10時～11時30分
<上 級 B> 毎週日曜日 10時～11時30分
実施回数・受講者数 <入 門> 延42回、延264名
<初 級> 延42回、延222名
<中 級> 延42回、延237名
<上 級 A> 延42回、延209名
<上 級 B> 延42回、延223名
受 講 料(6か月間) テキスト代別 高校生以下 16,000円、協会会員 18,000円、
一般 21,000円
共 催 岡山県華僑華人総会

②インドネシア語講座 [支出額6千円]

場 所 岡山国際交流センター 6階 会議室 他
実施日等 <初 級> 毎週土曜日 13時～14時45分
<中 級> 毎週日曜日 13時～14時45分
実施回数・受講者数 <初 級> 延42回、延350名
<中 級> 延42回、延228名
受 講 料(1年間) テキスト代別 15,000円及び協会会員費2,000円
共 催 岡山インドネシア友好協会

(4) 国際理解学習プラン講師派遣事業 [支出額388千円]

実施期間 令和5年9月～令和6年2月
内 容 県内のNGO団体を小中高等学校(全県から公募)へ講師として派遣し、各校で各NGO
作成の学習プランを実施
派遣団体 ・アジア農村協力ネットワーク岡山 ・岡山ユニセフ協会
・岡山青年国際交流会 ・世界女性会議岡山連絡会
・ダフェプロジェクト ・特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構
実 施 校 延べ12校(小学校8校、中学校2校、高等学校2校)

(5) 図書資料室の運営 [支出額2,683千円]

【海外マガジン リサイクル週間】

実 施 日 令和5年11月13日(月)～25日(土)
場 所 岡山国際交流センター 4階 図書資料室
内 容 海外マガジン及び除籍図書のリサイクル(無料譲渡)
利 用 者 延67名

(6) 韓国語講座 [支出額 364 千円/収入額 476 千円]

場 所 岡山国際交流センター 4階 図書資料室
実施日等 18時30分～19時40分
〈入 門〉 第2・4金曜日
[令和5年5月12日～令和6年3月8日]
〈初 級〉 第1・3水曜日
[令和5年5月17日～令和6年3月6日]
〈中 級〉 第2・4水曜日
[令和5年5月10日～令和6年3月13日]
〈会 話〉 第1・3金曜日
[令和5年5月19日～令和6年3月15日]

実施回数・受講者数

〈入 門〉 全20回、延273名 [定員15名、申込者15名]
〈初 級〉 全20回、延203名 [定員15名、申込者15名]
〈中 級〉 全20回 延223名 [定員15名、申込者15名]
〈会 話〉 全20回、延183名 [定員15名、申込者12名]
受 講 料 協会会員8,000円、一般10,000円 (テキスト代別)

(7) 親子で遊ぼう—Family Friendly Event— [支出額 135 千円]

内 容 多言語での絵本の読み聞かせやゲームやダンスで多文化交流をした。
実 施 日 第1回:令和5年6月17日 (土)
第2回:令和5年11月19日 (日)

4. 外国人に対する情報提供等に関する事業

(1) 情報相談コーナーの運営 (情報提供及び相談への対応) [支出額 1,223 千円]

内 容 生活相談、観光情報、日本語講座関連情報、ボランティア情報等
相談件数 2,068件 [日本人1,412件/外国人656件]

(2) 外国人相談センターの運営 [支出額 7,400 千円]

内 容 在留外国人への各種相談、情報提供を計23か国語(日本語を含む)で提供。
面接・電話・メールで受付し、適切に関係機関へ取り次ぐ。
相談件数 1,070 件
法律相談 10 件
相談員派遣 0 回

(3) 多言語相談事業 [支出額 916 千円]

【多言語相談 [中国語・ポルトガル語・ベトナム語・タガログ語・韓国語] (142回/年)】

実 施 日 〈中国語・ポルトガル語〉
毎月第1・第3土曜日 9時～13時
第2・第4水曜日 13時～17時
〈ベトナム語〉
毎月第1・第3土曜日 9時～13時
〈タガログ語〉
毎月第3木曜日 10時～14時

<韓国語>

毎月第4水曜日 13時～17時

場 所 岡山国際交流センター 1階 情報相談コーナー相談室 他
内 容 県内在住の外国人を対象に生活情報の提供及び生活相談を中国語・ポルトガル語・ベトナム語・タガログ語・韓国語の5言語で対応
相談件数 延 49件
〔中国語8件/ポルトガル語29件/ベトナム語11件/タガログ語1件/韓国語0件〕

【スキルアップ研修（動画配信）】

実 施 日 令和5年7月5日（水）～令和5年8月4日（金）
令和5年8月8日（火）～令和6年9月7日（木）
内 容 1. 東京出入国在留管理局が開催した令和5年度外国人相談窓口相談員研修会に係る動画（配信期間：令和5年8月4日（金）まで）
① 「入管法の基礎知識について」
② 「ひとり親家庭に対する支援について」
③ 「医療通訳について」
2. 東京出入国在留管理局が開催した令和5年度外国人相談窓口相談員研修会に係る動画（配信期間：令和5年9月7日（木）まで）
① 「入管法の基礎知識について」
対 象 相談員（外国人相談センター・多言語相談）

【情報交換会】

実 施 日 令和5年10月28日（土）
場 所 岡山国際交流センター 5階 会議室（2）
内 容 外国人相談全般について、相談件数、最近あった相談などの情報共有を協会側から行い、相談員（外国人相談センターを含む）同士が情報交換を行うなど交流した。
対 象 相談員（外国人相談センター・多言語）
参 加 者 参加人数7名

(4) 外国人のための無料法律相談（11回）〔支出額 336千円〕

実 施 日 毎月第3土曜日（4月を除く、3名/回）
場 所 岡山国際交流センター 6階 多目的ルームA等
内 容 弁護士による仕事上のトラブル、離婚、DV、住宅リフォーム、財産等についての相談
相 談 者 延9名
相談件数 延9件
共 催 岡山弁護士会

(5) 行政書士による出入国手続き等相談事業〔支出額 10千円〕

実 施 日 毎月第1・第3土曜日
場 所 岡山国際交流センター 1階 情報相談コーナー
内 容 行政書士が出入国手続き等に関する相談に対応
相 談 者 延31名〔日本人3名、外国人28名〕
相談件数 28件
共 催 おかやま申請取次行政書士連絡会

(6) 岡山の魅力発信事業〔支出額 762 千円〕

実施期間 令和5年5月～令和6年3月
内 容 県内在住外国人等が取材した県内の「観光」「グルメ」「イベント」「温泉」などの情報をサイトに掲載
実 績 年間116記事掲載
アクセス総計：13,407件

(7) SNSを活用した情報発信事業〔支出額 62 千円〕

内 容 関係者のニーズを踏まえた適切な情報収集や関係団体との情報共有のほか、ネットワーク強化、当協会の顧客である外国人や県民に有益な情報を提供

5. 多文化共生社会実現に関する事業

(1) 日本語講座〔支出額 1,133 千円〕

場 所 岡山国際交流センター 6階 会議室 他
実 施 日 火曜日 10時～11時40分（入門～中級）〔延44回、延173名〕
" 18時30分～20時10分（入門～中級）〔延44回、延330名〕
水曜日 10時～11時40分（入門～中級）〔延44回、延285名〕
" 18時30分～20時10分（入門～中級）〔延44回、延306名〕
木曜日 10時～11時40分（入門～中級）〔延44回、延427名〕
金曜日 10時～11時40分（入門～中級）〔延42回、延445名〕
土曜日 15時10分～16時50分（入門～中級）〔延43回、延285名〕
対 象 者 小学生以上の県内在住外国人
講 師 (協)岡山日本語センター(OJC)、岡山日本語教師ネットワーク(ONN)
受 講 料 無料（ジャパニーズクラス会員入会が必要）
受講者数 延2,251名〔延305回〕

(2) 日本語ボランティアスキルアップ事業〔支出額 33 千円〕

実 施 日 令和5年12月16日(土)
場 所 岡山国際交流センター 7階 多目的ホール
内 容 県内の日本語教育従事者が日本語学習支援活動の事例や教材を実践的に学ぶ。また、グループワークを通して参加者同士で情報交換を行うなど交流した。
対 象 県内で日本語ボランティアの活動をしている者等
参 加 者 24名

(3) 日本語教室開設・活動支援事業〔支出額 4 千円〕

実施期間 令和5年5月～令和6年2月
内 容 日本語教室の開設又は日本語教室の質的向上や拡充を行うグループ、個人を支援する。（助成金の交付、教室開設支援サポーターの派遣、教室見学のサポートなど）
交付件数 0件

(4) 多文化共生マップ〔支出額 143 千円〕

実施期間 令和5年4月～令和6年3月
内 容 インターネットで提供されている地図情報サービスを利用して、多文化共生に必要な施設や団体等の多言語情報を地図上に掲載し、協会ホームページ上で情報を提供
掲載言語 日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語で掲載
掲載箇所 122 箇所

(5) 日本語学習支援事業〔支出額 105 千円〕 (104,882 円)

内 容 日本語教材の貸出
場 所 岡山国際交流センター 4階 図書資料室
貸出対象 日本語教師ボランティア、子ども日本語学習サポーター
事業内容 日本語学習リソースコーナーの運営、図書資料の購入及び貸出業務

(6) 地域共生サポーター養成・研修事業〔支出額 42 千円〕

実施日 令和5年11月18日(土)
内 容 ・制度説明「地域共生サポーター制度と役割について」
山下 正博 氏(岡山県国際課 主幹)
・基調講演
「地域の多様な子どもたちの学び合い～外国ルーツの子どもたちの視点から～」
講師 吉富 志津代 氏(武庫川女子大学国際センター長、教授、NPO 法人多言語
センターFACIL 特別顧問)
・事例発表「INE 居場所づくりネットワークの活動」
大倉 美恵 氏 (INE 居場所づくりネットワーク副代表)
・ワークショップ「こんなときどうする？」
対 象 地域共生サポーター及び多文化共生に関心のある者
参加者 16名

(7) 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会〔支出額 36 千円〕

実施日 令和5年10月20日(金)
場 所 岡山国際交流センター 7階 多目的ホール
内 容 会議(総会)及び研修会
・会議(総会)
① 副会長の選任について
② R5 年度(一財)岡山県国際交流協会の事業について
③ 岡山県国際交流協会 令和5年度事業計画について
・研修会(グループワーク)
「誰もが暮らしやすい地域づくりを目指して」
講師 岡山県 JICA デスク 長谷川真紀氏
対 象 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会の構成 16 団体および各市町村職員
参加者 14名

(8) 多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業 [支出額 294 千円]

内 容 行政窓口・学校等における外国人と日本人関係者のコミュニケーションを通訳ボランティアとして支援するため、語学レベルの高い者を「多文化共生コミュニケーションサポーター」として登録し派遣する。

登 録 者 52名 (英語 21名、中国語 18名、ポルトガル語 5名、ベトナム語 3名、タガログ語 2名、フランス語 1名、スペイン語 1名、インドネシア語 1名)

実施期間 令和5年4月～令和6年3月

派遣件数 11 件

【多文化共生コミュニケーションサポーターを対象とした研修会】

実 施 日 令和6年2月11日(日)午前・午後

内 容 午前：①「通訳者が知っておきたい！通訳倫理と相談支援の基礎知識」
午後：②「コミュニティ通訳場面になれよう～言語別トレーニング～」

講師 矢野 花織氏 ((一財)自治体国際化協会 (CLAIR) 地域国際化推進アドバイザー、(公財)北九州国際交流協会 主任/多文化ソーシャルワーカー、北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター長))

対 象 多文化共生コミュニケーションサポーター登録者及び新規登録希望者

参加者 午前：29名、午後：26名

(9) 子ども日本語学習サポーター事業 [支出額 1,865 千円]

内 容 県内小・中学校等からの依頼を受け「子ども日本語学習サポーター」を派遣し、外国にルーツを持つ児童・生徒等の日本語学習を支援する。

実施期間 令和5年4月～令和6年2月

派遣件数 22校 (小学校13校、中学校9校)

内 容 放課後の日本語学習支援等

活動回数 延 426回

【研修会の開催】

実 施 日 令和5年8月26日(土)

対 象 子ども日本語学習サポーター登録者、日本語学習支援者など

内 容 ・講演「子ども日本語学習支援のコツ～中学生への支援編～」
講師 内田 雅子氏 (公益社団法人国際日本語普及協会所属日本語講師)
・ワークショップ「指導の全体 (10回) と1回分それぞれのプランの立て方」
・交流会 参加者同士及び講師との交流 (グループトークと講師の巡回)

参加者 35名

(10) 多言語による情報提供事業 [支出額 3 千円]

実施期間 令和5年4月～令和6年3月

内 容 日常生活に必要な生活情報を簡潔にまとめた「外国人のための岡山生活情報ハンドブック」及び各団体のサイトを集めたリンク集「外国人のための生活情報」を更新し、協会ホームページから在住外国人に情報を提供

掲載言語 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語、スペイン語、インドネシア語

(11) 地域日本語教育の現状把握等事業〔支出額 955 千円〕

統括日本語教育調整員（小川京子氏）を配置

①県内の地域日本語教育の現状把握

アンケート調査、視察、訪問を通して地域日本語教育の現状について情報収集

- ・市町村に対する地域日本語教育の現状調査
- ・地域日本語教室と日本語学習支援者養成講座の視察（笠岡市、浅口市）
- ・日本語教室空白地域の訪問（赤磐市）

②先進事例調査

実施日 令和5年4月25日（山口県）、5月19日（兵庫県）

内 容 他県の先進的取組みを行う地域を訪問し情報収集した。

③日本語教育推進研究会の開催

実施日 令和5年6月28日（第1回）、令和6年2月7日（第2回）

内 容 上記①、②の情報収集結果をもとに、専門家や地域日本語教育従事者から成る研究会において本県の日本語教育推進施策の方向性を検討した。

(12) 日本文化紹介事業〔支出額 113 千円〕（112,420 円）

実施日 令和5年9月2日（土）

内 容 在住外国人と日本人参加者が集い、風呂敷の歴史や包み方を学び、オリジナル扇子づくりを体験し理解を深めた。

対 象 外国人、一般県民

参加者 11名

(13) 「やさしい日本語」の普及事業〔支出額 129 千円〕

実施日 令和5年9月16日（土）

内 容 講義『はっとする日本語の難しさ、求められる「やさしい日本語」について、一緒に考えてみよう』

講師 高 偉建氏（独立行政法人国際交流基金 日本語国際センター専任講師）

対 象 日本語ボランティア、学校教諭、多文化共生コミュニケーションサポーター、地域共生サポーター、やさしい日本語に関心のある方など

参加者 28名

6. NGO・NPO・ボランティアの育成・支援に関する事業

(1) ボランティア登録制度の運営〔支出額 216 千円〕

【国際ボランティア人材バンクの管理運営】

内 容 国際ボランティア（通訳・翻訳、ホームステイ・ホームビジット受入、協会サポーター、IT等9分野）の登録、ボランティア紹介等

登録者 延519名（分野別登録者の計）

紹介実績 延93名

- ・通訳・翻訳ボランティア 延58名
（英語19名、中国語（簡体字）14名、ベトナム語9名、韓国語4名、ポルトガル語4名、台湾語2名、インドネシア語1名、広東語1名、スペイン語1名、タガログ語1名、フランス語1名、ロシア語1名）
- ・ホームステイ受入 延6家庭
- ・ホームビジット受入 延0家庭

・日本文化紹介	延 0名
・外国紹介	延 13名
・協会サポーター	延 14名
・I T	延 2名

協会ボランティア活動実績

・情報相談コーナー	延 191名
・図書資料室	延 461名

【ボランティア交流会】

実施日	令和6年2月10日(土)
内 容	人材バンク登録者の活動発表、登録者紹介、トークタイム 発表者：リー・シュー・チン氏(外国紹介ボランティア、コンシェルジュ) 石井 麻実氏(協会サポーター)
対 象	協会のボランティア登録者、新規登録希望者
参加者	24名

(2) 災害時多言語支援センター設置事業〔支出額 785 千円〕

内 容	①災害時の外国人支援のために、岡山県災害時多言語支援センターの設置・運営の手順を具体的に書いた「設置・運営マニュアル(実務者用)」をもとに、職員等を対象にした研修訓練を実施 ②災害時多言語支援センター運営に必要な物品、備蓄品を整備
場 所	岡山国際交流センター 1階情報コーナー ほか
実施日	令和5年7月2日(日)
参加者	33名(講師1名、協会職員12名、県職員10名、岡山市職員7名、県災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)2名、多文化共生マネージャー1名)

(3) 災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)研修事業〔支出額 263 千円〕

実施日	令和6年2月17日(土)
参加費	無料
対 象	・災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)登録者 ・外国語通訳・翻訳の知識及び経験を有する人
主 催	(一財)岡山県国際交流協会
参加者	41名
共 催	岡山県、岡山市、倉敷市
内 容	・県災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)制度説明(岡山県県民生活部国際課) ・講義「熊本地震時の外国人支援活動」 ・非常食体験 ・ワークショップ「避難所の通訳・翻訳」 講 師：NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会 講師 楊 軍(谷尾 陽子)氏

(4) NGO 団体の運営助成事業〔支出額 100 千円〕

実施期間	令和5年4月～令和6年2月
内 容	NGO等の活動を支援するため、(特)岡山県国際団体協議会に助成金を交付

(5) NGOの活性化支援事業〔支出額108千円〕

実施期間 令和5年4月～令和6年3月

内 容 NGO団体を支援し、地域の国際交流・協力活動等の活性化を図るため、活動の一部を助成。1件につき上限5万円

助成団体 2団体

7. 岡山国際交流センターの管理運営

(1) センターの施設及び設備の管理

(2) 岡山国際交流センター貸会議室利用促進事業〔支出額203千円〕

内 容 ・貸出用PR用パンフレットの修正及び再版
・ホームページ、SNS関連の新たな利用促進方法の検討、実施

(3) 岡山国際交流センターホームページの運用〔支出額53千円〕

ホームページを利用して、センターと協会の事業を紹介するとともに、岡山国際交流センターの貸施設などの情報を提供する。

8. その他

(1) 会報誌「おかやま国際交流」の発行〔支出額824千円〕(823,410円)

会報誌「おかやま国際交流」を年4回発行(10頁/各号1,500部)

(2) 協会ホームページの運用〔支出額1,147千円〕

協会のイベント、国際交流・国際理解、外国人支援等の情報を提供
年間ページビュー数(令和5年度)延 97,160件
年間新規ユーザー数(令和5年度)延 27,834件

(3) 会員の状況〔支出額51千円/収入額996千円〕

正会員(令和5年3月31日現在)

①個人会員	228名	(会費 年額	2,000円)
②団体会員	30団体	(会費 年額	10,000円)
③賛助会員	4団体	(会費 年額	30,000円)
ジャパニーズクラス会員	85名	(会費 年額	2,000円)